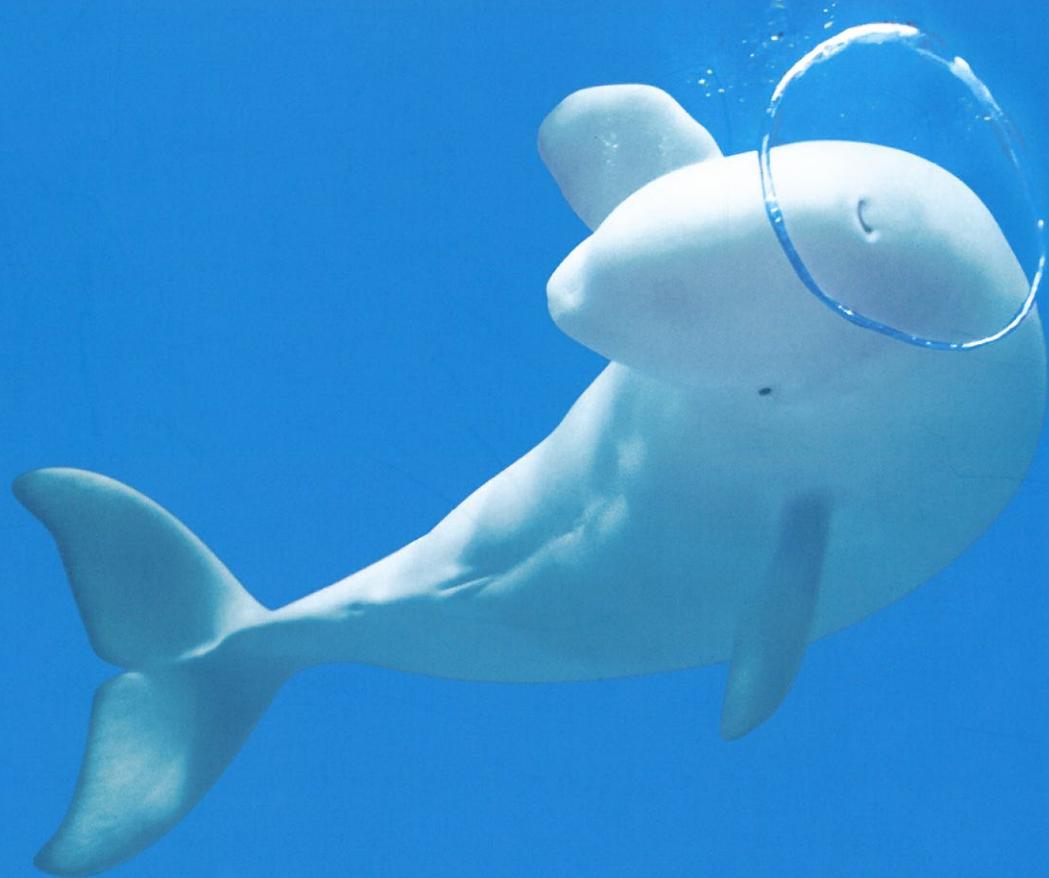


設立20周年
記念誌

飛翔



公益社団法人 浜田市シルバー人材センター



目 次

あいさつ.....	1
理事長 藤 原 ヒサヨ	
祝 辞.....	2
浜田市長 久保田 章 市	
公益社団法人島根県シルバー人材センター連合会会長 宅 和 勝 美	
島根労働局長 古 田 宏 昌	
20年のあゆみ.....	5
会員の声.....	9
男女別会員数の推移.....	12
受託件数の推移.....	12
就業延人員の推移.....	13
契約金額の推移.....	13
編集後記.....	14



設立20周年を迎えて

公益社団法人 浜田市シルバー人材センター
理事長 藤原ヒサヨ

浜田市シルバー人材センターの前身である浜田市高齢者人材活用センターは、島根県及び浜田市の指導、援助を受けながら、地域の働く意欲のある健康な高年齢者の相互協力を基礎に自主的な組織として平成3年10月に発足しました。

年を重ねると共に本事業の対象となる高齢者の期待も増大し、事業は逐次拡充を遂げてきました。国も国家的見地から、この事業について重要性を認識し、シルバー人材センターとして国の施策に取り入れ、さらに「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、シルバー人材センターの役割を明確に位置付けるまでに至りました。

この事業の運営を社団法人化することにより、国の施策との接合を果たし、事業の一層の進展を期するため、平成6年9月に県下で4番目に浜田市シルバー人材センターが設立されました。今は亡き志波清次郎前理事長のご苦労が偲ばれます。設立当初の会員数は170名、平成25年度末は460名となりました。

事業実績、契約金額の伸展と月日の早さを顧みながら、国、県、市関係行政のご指導、ご支援、さらに地域の企業、市民の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今、少子化対策と共に高齢者対策が推進され、その上に立って福祉問題や雇用対策を含めた総合的観点から、豊かな明るい社会づくりの実現に向け、会員の皆様と共に「自主・自立、共働・共助」の決意を新たにしております。

昨年4月から公益社団法人へ移行し、生涯現役として皆様と共に設立20周年を迎えることが出来たことは喜びを新たにするところであり、これをひとつの大きな区切りとして、事業計画のもとに、お互いが健康で、無事故・安全就業に取り組み、地域社会のニーズに沿って、会員、役職員一同力を併せて参ります。

設立20周年という二度とない歴史の節目に当たり、会員の皆様、各界の皆様へ感謝の念を送り、さらなるご支援ご指導をお願い申し上げごあいさつといたします。



浜田市シルバー人材センター 設立20周年を祝して

浜田市長 久保田 章市

浜田市シルバー人材センターが設立20周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、会員の皆様には、日頃から市政各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成3年に発足した浜田市高齢者人材活用センターを前身とし、平成6年度に社団法人として設立されてから20年間、高年齢者等の就業機会の確保、高齢者が生涯現役として意欲を持ちその能力を發揮できる社会の実現に重要な役割を果たし、大きく貢献されましたことは、歴代理事長をはじめ役職員並びに会員の皆様の並々ならぬご努力の賜物と深く敬意を表するものであります。

さて、20年を経て、日本は世界でも類を見ない超高齢社会となり、浜田市におきましては高齢化率33%を超える状況となっております。長く社会を支えてきた団塊の世代のすべてが間もなくシルバー世代となる中で、地域社会の活力を維持していくためには、年齢にかかわりなく社会参加していただくことが重要となってまいります。

長引く経済不況や高齢化の進行に比例して要介護認定者が増加する等、高齢者を取り巻く状況は厳しいものがありますが、高齢者一人ひとりが地域で生き生きと暮らし続けていける社会に向けて、就業機会の確保、生きがいづくり等、日常生活に密着したシルバー人材センターへはさらなる期待が寄せられるものと思います。

会員の皆様には様々な形で地域社会の担い手となっていただいております。さらに、日々の生活を生き生きと楽しんでいただけるような社会となるよう、市としても努力してまいります。

現在の厳しい経済環境と、これまでの急激な雇用情勢の悪化を受け、難しい局面を迎えることもあるかと思いますが、豊かな経験と元気な皆様のお力によりまして、ますますセンターを発展させていただきますようお願い申し上げます。

最後に、浜田市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



設立20周年を祝して

公益社団法人島根県シルバー人材センター連合会
会長 宅 和 勝 美

このたび、公益社団法人浜田市シルバー人材センターが設立20周年を迎えたことを心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、平成6年9月の設立以来20年に亘り、シルバー人材センター事業の推進と発展にご尽力され、地域の高年齢者の健康と生きがい、活力ある地域社会及び高齢社会づくりに貢献されているところです。

日頃からの、理事長をはじめ、役職員、会員の皆様方のご尽力に敬意を表しますとともに、行政機関及び関係者の皆様方の深いご理解とご指導ご支援の賜物であると、あらためて感謝申し上げる次第です。

さて、本格的な超高齢社会を迎え、高年齢者による活力ある地域社会の維持・増進に向けた取組みが求められる中にあって、高年齢者が「働く」ことを通じて地域社会への参加や自立した生活・自らの生きがいが得られるなど、シルバー人材センター事業はその受け皿としての役割がますます期待されています。

貴センターにおかれましても、家庭向サービスや企業内での業務など様々な場面での就業に加え、地元の行事やイベントへの参加、あるいは各団体との連携や学生との懇談など多岐に亘る活動を積極的にされており、今や地域にとってなくてはならない存在となっています。

当連合会といたしましても、一人ひとりに適した就業の場の確保や女性会員の拡大に向けた女性専門部会の設置、適正な契約事務の仕組みづくりなど、貴センターが地域の実状に応じた諸課題に先駆けて取組まれ、島根県におけるシルバー人材センターのリーダーとしての役割を果たされますことを期待申し上げております。

終わりに、この20周年を契機に貴センターが今後ますます発展されますことを心からお祈りいたしますとともに、会員並びに関係者の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



設立20周年に寄せて

島根労働局長 古 田 宏 昌

この度、公益社団法人浜田市シルバー人材センターが、設立20周年の節目を迎えたことに心からお祝いを申し上げます。

貴センターは、平成6年9月の設立以来20年、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、社会を担う高齢者の拠点として就労支援や地域貢献活動を積極的に展開され、その実績は地域で高く評価されております。これもひとえに理事長様をはじめ役員の皆様、会員の皆様の熱意とご努力の賜物と敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

我が国では少子・高齢化が世界に例を見ない速さで進行し、労働力人口の減少が急速に進行しております。こうした中で活力ある社会を維持していくためには、高年齢者の社会参加を一層推進し、高年齢者が支えられる側ではなく社会を支える側になるように、高年齢者がその高い就業意欲と経験・技能を活かして、年齢に関わらず社会の担い手として活躍することができる、「生涯現役社会」の実現が強く求められております。

また、平成26年度には、いわゆる「団塊の世代」で最も若い1949年生まれの方々が65歳に到達し、その多くは労働市場から退出されると考えられることから、地域に戻ってこられる方々の活躍の場も必要でございます。

こうした状況の下、シルバー人材センターの役割は今後益々重く、また、地域社会からの期待も一層大きくなっていますが、貴センターにおかれましては、地域の高年齢者に活躍の場を提供する中核組織として、その役割を存分に發揮していただきますよう願っております。

結びに、会員の皆様には健康に十分ご留意のうえ、「生涯現役」で大いにご活躍いただきますようお願い申し上げますとともに、浜田市シルバー人材センターの益々のご発展をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

公益社団法人 浜田市シルバー人材センター
20年のあゆみ

年月 事 項

平成6年度

- 9月 社団法人 浜田市シルバー人材センター 設立総会開催（14日）会員170名 初代理事長 志波清次郎氏
- 10月 社団法人 浜田市シルバー人材センター 事業開始（1日）会員183名 専門部会設置（総務、事業、広報）
- 2月 受注、会員募集の新聞折込みチラシ
- 3月 浜田駅前 大阪行夜行バス乗客管理業務就業



設立総会

平成7年度

- 5月 浜田市長へ事務所移転陳情
- 8月 カラオケ同好会発足
- 10月 会報「飛翔 シルバーはまだ」創刊号発行
- 10月 剪定実技講習会開始
- 10月 海のみえる文化公園で清掃ボランティア活動
- 11月 介護講習会開始
- 3月 健康管理講習会開始



会報創刊号

平成8年度

- 4月 刈払機取扱講習会開始
- 6月 事務所を現在地へ移転
- 11月 第1回会員親睦旅行（潮温泉）
- 12月 襦・障子張替実技講習会開始



健康福祉フェスティバル

平成9年度

- 6月 応急手当講習会開始
- 7月 「浜田市長と語る会」で宇津市長と役職員が意見交換
- 7月 市内15地区に地域班を結成するため世話人会を開催
- 8月 「男だけの料理教室」開始
- 10月 浜田市健康福祉フェスティバル初参加
- 1月 グラウンドゴルフ同好会発足

平成10年度

- 4月 二代目理事長に藤原ヒサヨ氏就任

年月

事 項

- 9月 宛名書き講習会開始
- 10月 社団法人 島根県シルバー人材センター連合会設立
- 10月 果樹剪定講習会開始
- 10月 「第1回会員作品展示会」を浜田市役所ロビーで開催
- 11月 キーパー株式会社発注業務就業開始
- 11月 旅同好会発足
- 1月 就業開拓専門員雇用開始
- 1月 シニアワークプログラム事業講習会開始（～平成20年度）
- 3月 年間の受託契約金額 5千万円突破

平成11年度

- 5月 設立5周年記念総会
- 6月 自助具講習会開始
- 6月 囲碁同好会発足
- 7月 配分金支払を口座振込に変更
- 10月 交通安全、荷崩れ防止研修会開始
- 11月 手芸同好会発足
- 2月 福祉・家事援助サービス研修会開始



刈草カッター機処理 市長視察

平成12年度

- 9月 俳句同好会発足
- 2月 第1回しまねシルバーフェア（松江市）参加
- 10月 第2回会員作品展示会



全国豊かな海づくり大会開会式

平成13年度

- 3月 第2回しまねシルバーフェア（益田市）参加
- 3月 KDD跡地に刈草処分場完成



設立10周年記念式典

平成14年度

- 5月 刈草カッター機処理開始
- 10月 第3回会員作品展示会

平成15年度

- 10月 第23回全国豊かな海づくり大会就業
- 10月 JR普通列車乗降客数調査就業
- 10月 境港市シルバー視察

平成16年度

- 5月 刈草カッター機格納庫建設
- 8月 04高校総体ソフトボール大会就業
- 10月 設立10周年記念式典
- 3月 設立10周年記念誌「飛翔 10年のあゆみ」発行
- 3月 年間の受託契約金額 1億円突破

年月

事 項

平成17年度

- 4月 浜っ子春まつりパレードに参加し、シルバーPR
11月 第3回しまねシルバーフェア2005 in 出雲に参加



統合調印式（浜田・やさか）

平成18年度

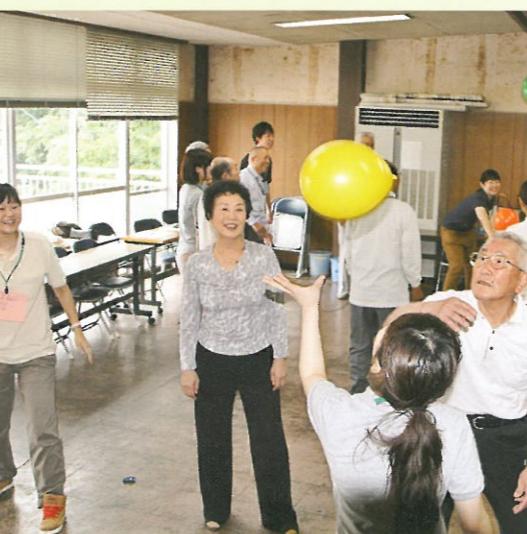
- 4月 「シルバー人材やさか」と統合、やさか支部を設置
10月 第4回いきいき高齢者フォーラムにおいて活動を発表し、シルバーPR



挟み箱修繕

平成19年度

- 4月 藤原理事長が島根県シルバー人材センター連合会副会長に就任
10月 全国都市公園調査事業、アクアス周辺でアンケート調査就業
3月 大行列奴隊挟み箱の修繕を受注



挟み箱修繕

平成20年度

- 4月 受取事務費を5%から8%へアップ
4月 パソコン同好会発足
6月 浜田医療センター附属看護学校学生との交流事業開始
8月 県有地を借用し、駐車場を拡大
10月 島根あさひ社会復帰促進センター関連業務就業開始



あさひ社会復帰促進センター就業



看護学生との交流事業

平成21年度

- 5月 設立15周年を記念し、通常総会終了後、地域班別でグループ討議
3月 設立15周年を記念し、宇津市長と藤原理事長が対談
3月 設立15周年記念懇親会開催

年月

事 項

平成22年度

- 10月 「浜田駅北フェスティバル」に出店し、シルバーPR
11月 「あさひふるさとまつり」に出店し、シルバーPR



旭ふるさとまつり

平成23年度

- 4月 事業仕分けにより国庫補助金削減
3月 通常総会で公益社団法人への移行を決議
3月 年間の受託契約金額 1億5千万円突破

平成24年度

- 4月 会員会費を1,200円から2,000円、受取事務費を8%から10%に引き上げ
4月 配分金支払日を15日から26日へ変更
5月 通常総会で公益社団法人移行に伴う定款改正、移行当初の役員などを決議
6月 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会設立30周年記念式典において、藤原理事長が長期就任シルバー人材センター理事長表彰を受賞
10月 島根県知事に公益社団法人移行認定申請

平成25年度

- 4月 公益社団法人へ移行
5月 シルバー派遣事業開始、3事業所へ派遣（年度内）
6月 専門部会に女性部会を設置
10月 看護学校祭フリーマーケット出店
11月 「月刊シルバー人材センター 歴史文化紀行」で浜田市を紹介



山陽小野田市 SC 視察受入



平成19年11月親睦旅行 九重“夢”大吊橋

創立20周年を迎えて

藤田和正



浜田市シルバー人材センター創立20周年おめでとうございます。代々の理事長をはじめ各役員、事務局長、また事務局職員の方々の献身的なご尽力により、今日のシルバー人材センターに発展してきましたこと、有り難く感謝いたします。

私は前身である浜田市高齢者人材活用センターに、平成4年秋、宛名書きのお手伝いが出来ればと入会しました。現在も筆耕をしておりますが、まさか趣味の書道がお役に立つとは思いもしなかったことです。

これまでに初めての仕事は、主に工場倉庫の高い天井に設置してある火災報知機の点検作業、電気配管工事でのハンマードリルで粉塵にまみれて、コンクリート穴あけがあり、障子襖張りは、表具師さんに三年間お手伝いに行き、技を教えていただきました。60歳すぎてからも技が身に付き、お人の為になることを体験しました。シルバー人材センターの仕事をさせていただくときには、手抜きをしないように心掛け、いつもこれでいいのかと我を省みております。

自主・自立、共働・共助の基本理念の実現に向けて更なるシルバー人材センターの発展を祈念いたします。

入会後のつれづれ

入江洋子



春の訪れとともに窓際から聞こえる小鳥の囀りも心地よく感じ、道路沿いの桜の木々も春の日射しを浴び少しほころび初め心和む季節となりました。

此のたびはシルバー人材センター発足20周年の記念すべき日を迎え、心からお祝い申し上げます。省みれば時の流れは早いもので、私がシルバー人材センターに入会して7年目を迎えました。

パソコン同好会に入会させていただいたのがご縁でパソコン同好会の皆様との出会い、しまね海洋館アクアスにおける種々のお仕事を覚え、又未知の人々との出会いがありご親交いただきましたことに感謝いたしています。

現在は、あさひ社会復帰促進センターに就業して6年目を迎えました。

冬の季節、雪の舞う景色は大変綺麗ですが、山間地の積雪は神経と目を集中させることで通勤は大変です。道路情報をインターネット検索で見ながら道路状況を把握しての通勤です。

シルバー人材センターにお世話になり年齢を重ねた現在も元気でお仕事が出来、又生きいきと毎日を過ごさせて頂けることの喜びと生き甲斐を感じながら、心から感謝いたしますと共に今後ともシルバー人材センターのご活躍を切に願っています。

元気で仕事に感謝

寺田寛



私は60歳で現役を終え、あちらこちらで仕事をしてきましたが、平成18年に浜田市シルバー人材センターに入会しました。

シルバー人材センターが主催している剪定講習会や襖・障子張替講習会も受講しました。シルバー人材センターでは、伐採、草刈、中村水産、生コン会社等色々な仕事を経験し、現在はキーパー株式会社で、自動車部品のゴム製品を揃えて箱詰める作業に就業しています。働くことが好きで仕事が出来る喜びを感じています。

本職である大工仕事で40年以上勤め、その仕事も少なくなり、他の仕事を探すことは不安もありましたが、元来前向きな性格で積極的に挑戦する気持で就業してきました。

慣れるまでは大変なこともありましたが、今では仕事が出来る喜びの方が大きく、又それが元気でいられることでもあると思っています。

シルバー人材センターの仕事は出来る限り続けたいと思っています。



私の人生のあゆみとシルバー

古森澄義



私は、40年余り勤めた日通を退職後、平成8年にシルバー人材センターに入会しました。一方で、若い頃から色々な技術的なことに興味があったことから、職業訓練校に入校し大工技術を二年間学びましたが、勉強した事は今でも役立っています。

くにびき学園園芸科へも2年通い、肥料や柿の剪定の勉強をしました。さらに、三隅町室谷の棚田オーナー制度で、10年余り米作りをしました。稻ハデで自然乾燥した米は大変美味しく喜ばれますし、今も続けている米作りは、自分の健康づくりにもなっています。

シルバー人材センターでは草刈や剪定もしますが、襖・障子張替の仕事を長く続けています。シルバー人材センターで襖・障子張替の指導をされていた平田さんに、技術は見て習えと教えを受けたことが今でも忘れられません。納品した発注者から綺麗になったと喜ばれることや、クレームがないことが自信に繋がっています。

俳句やカラオケの同好会にも参加しましたが、ダンス同好会でシルバーフェアに出演したことが楽しい思い出です。

シルバー人材センターの仕事は、元気な限り続けていきたいと思っています。



入会してからを振り返って

佐々木 敬子

シルバー人材センター発足20周年を迎え、本当におめでとうございます。過ぎし日の数々の思い出を振り返っているところです。

私が入会させて頂いてから十余年になります。草取り、ゆめタウン浜田、石見食品、アクアス等多くの仕事をさせて頂き、又趣味の同好会では、手芸、グラウンドゴルフ、パソコンと毎日が忙しい程の楽しみもさせて頂いております。

最初は何もかも不安と緊張でしたが、その中で数多くの友達も出来、新しい多くの皆さんとの出会いがありました。さまざまな視点を持った方々と出会えたことは、本当に良かったと思います。

浦島太郎だった私は、皆様にご迷惑ばかりかけたと思いますが、シルバー人材センターという社会を作っていただいたおかげと、事務所の皆さんの並々ならぬ努力と真意で対応して頂いたことに感謝しております。

発足20年ということは、60歳で入会された方は80歳になられると思いますが、まだまだ元気で働いておられる方が何人もいらっしゃいます。無理をせず出来る仕事をしていくべき、健康で年を取ることも忘れてしまします。これからも残り少ない人生を、多くの方々との絆を大切にしていけたらと思います。



健康で働く喜び

植田 安一

浜田市シルバー人材センター設立20周年おめでとうございます。
私は、平成16年5月にシルバー人材センターへ入会しました。

私は主に県立大学構内の草刈、除草の作業に7、8名の会員の方と就業しています。大学の行事である海遊祭や体育祭の前は、女性を含めて20人程で2週間位の間に広い範囲の作業をします。

暑い時期は熱中症に罹らないように注意が必要で、草刈機の燃料補給や刃の交換に合わせて、こまめに休憩を取るよう心がけています。また水分の補給も大切で、500ccの飲物を10本持参する会員もおられます。

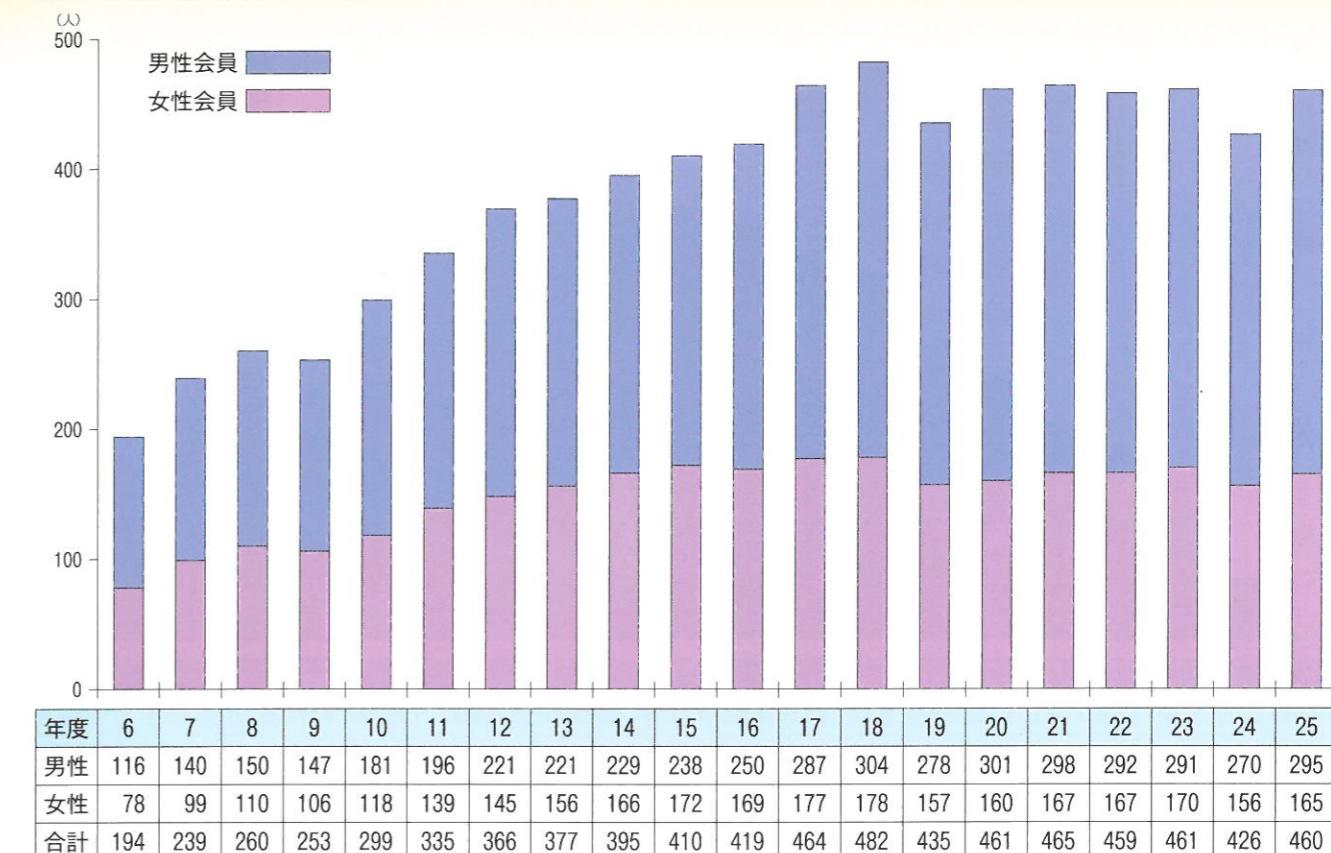
安全対策として、保護メガネや肩かけを着用して作業するようお願いし、蜂の活動が活発な時季は蜂に刺されないよう注意しています。

また、個人宅の草刈や剪定作業を行っており、発注された方が早くきれいになったと喜ばれ、やりがいのある仕事だと思っています。

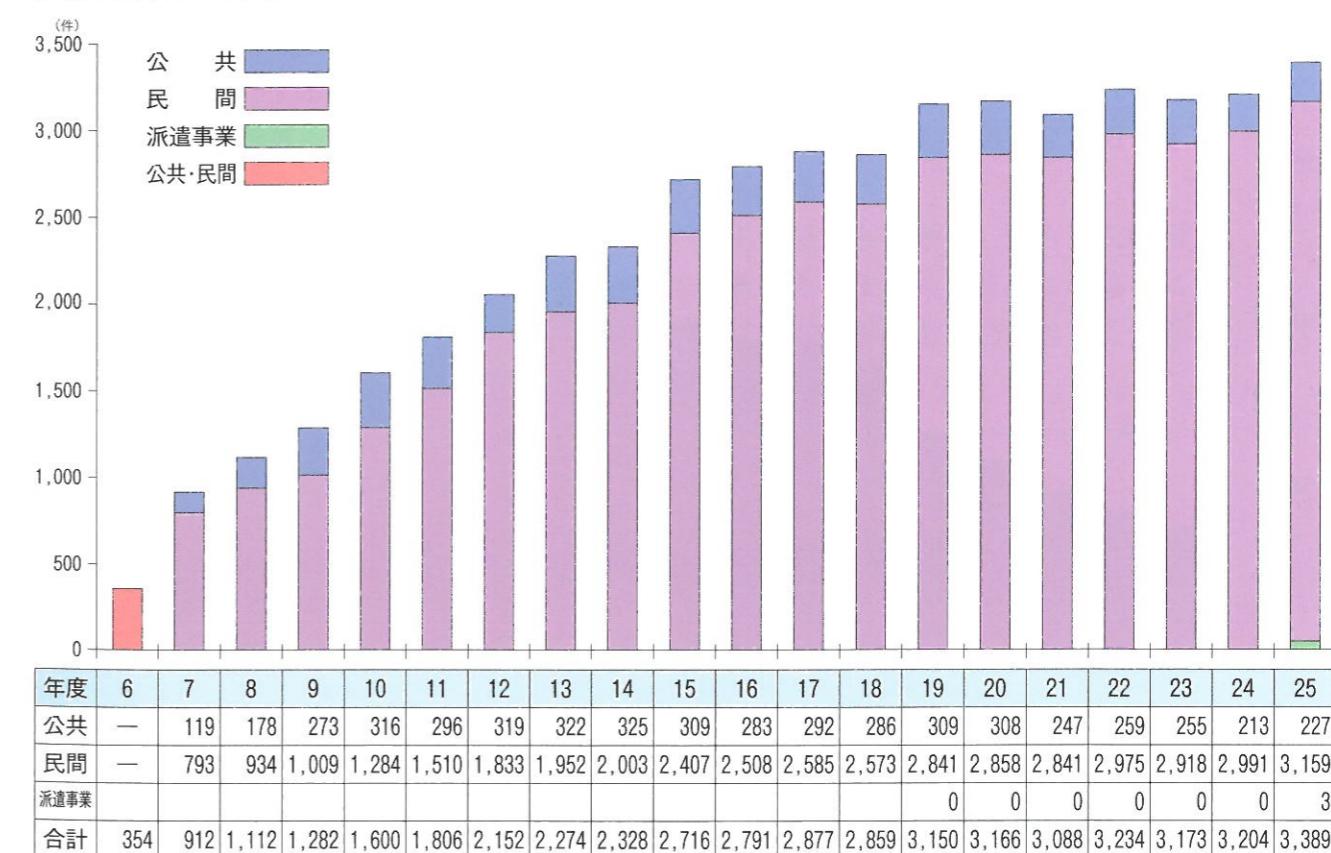
会員の方と信頼し合って、働きやすいシルバー人材センターが、益々発展することを願っています。

平成6年度から平成25年度

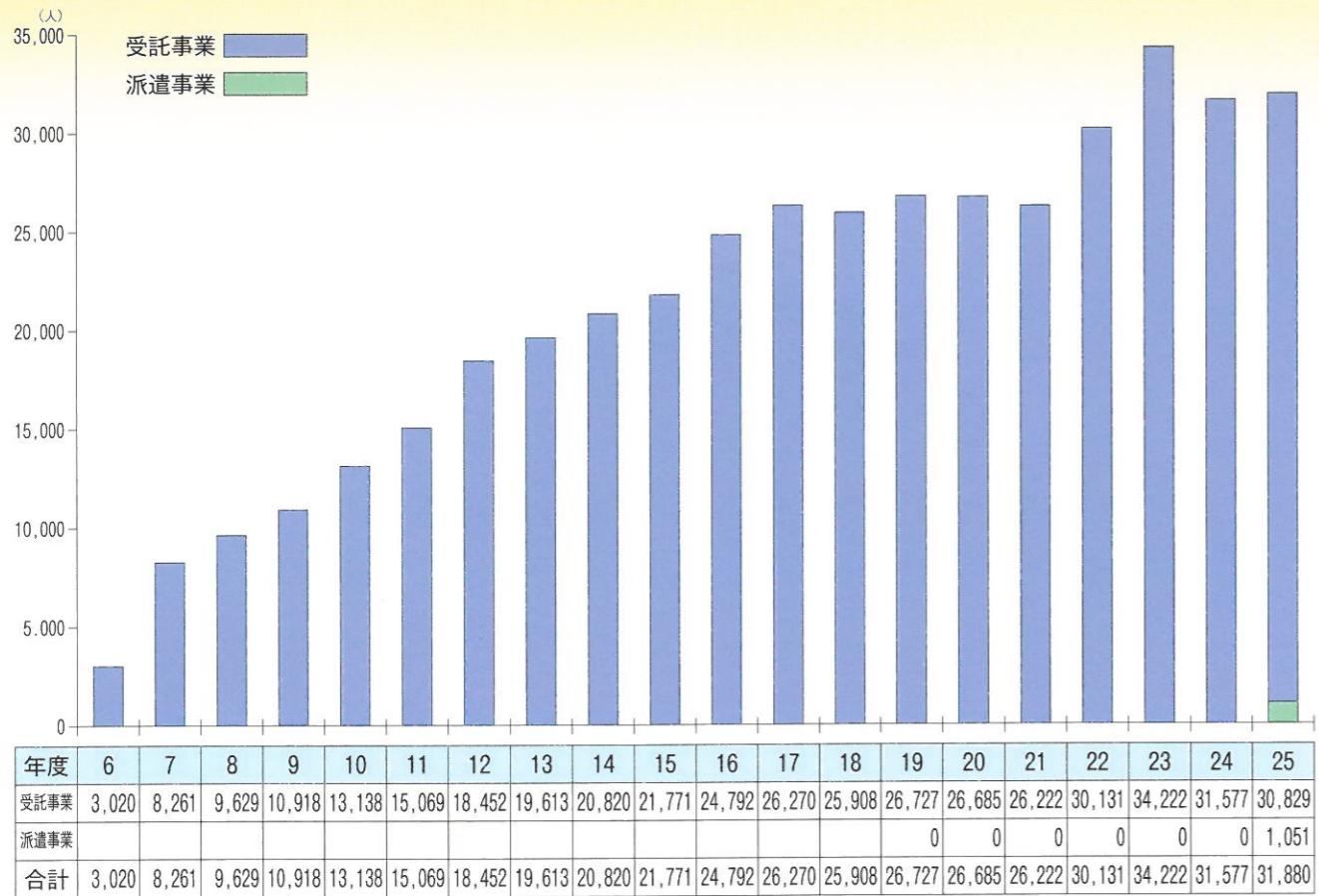
男女別会員数の推移



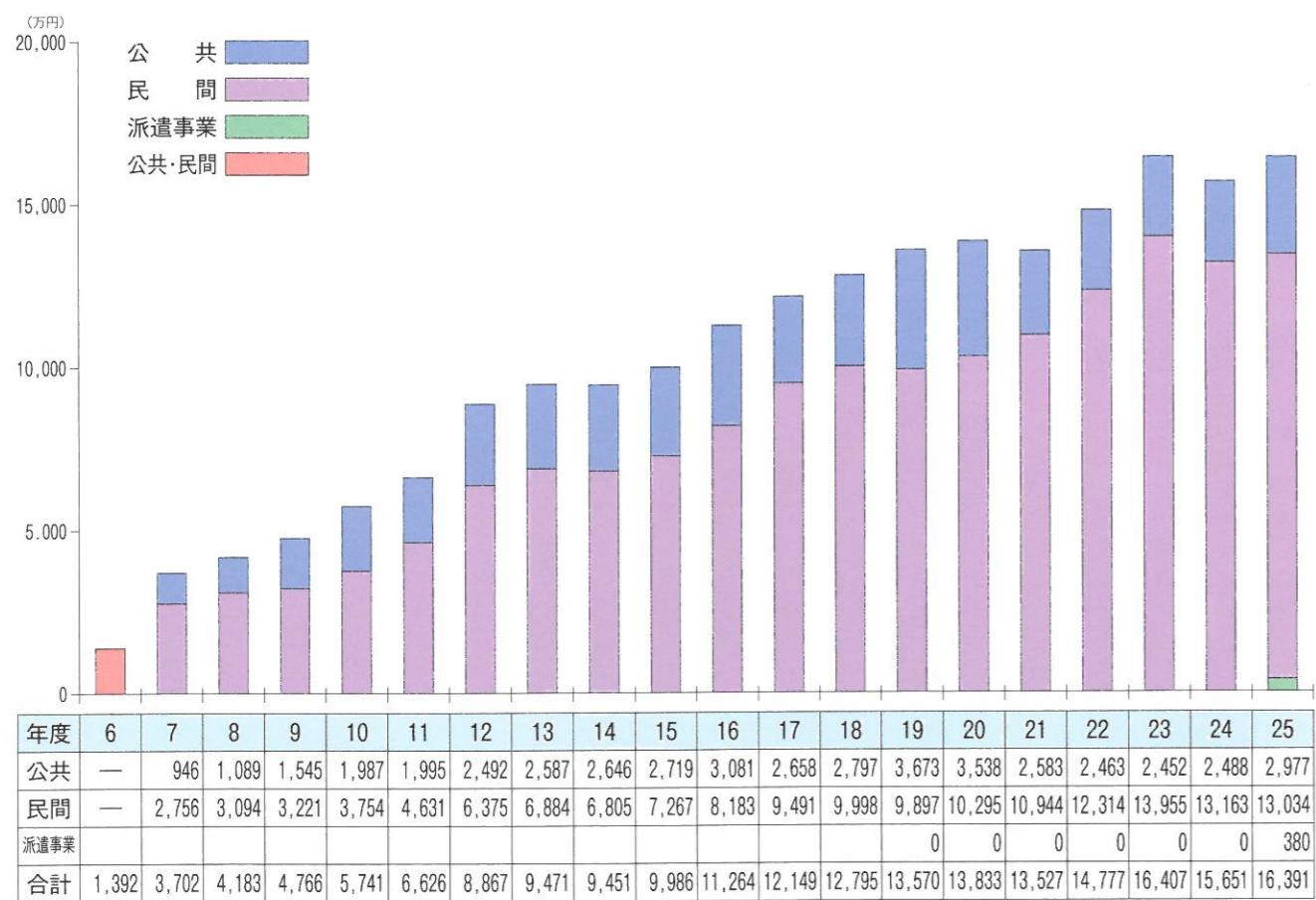
受託件数の推移 単位：件、派遣事業は事業所数



就業延人員の推移



契約金額の推移



設立20周年記念事業実行委員会

委員長	藤原ヒサヨ	理事長	総務部会
委員長見邦尚	副理事長	総務部会	
佐々木章	常務理事	総務部会	
小谷典弘	理事	式典表彰部会	
長松美千子	理事	記念誌部会	
橋津紀久	理事	記念誌部会	
宮本武夫	理事	式典表彰部会	
宮崎正臣	理事	記念誌部会	
吉川久美子	理事	式典表彰部会	
小松原俊行	理事	記念誌部会	
小澤孝子	理事	式典表彰部会	
松尾俊和	監事	式典表彰部会	
田野正幸	監事	記念誌部会	
長谷川涉	事務局次長	総務部会	
原田昌弘	主任主事		
小出優子	主事		
永野純子	やさか支部		

編集後記

平成6年9月に社団法人として設立され、平成25年4月に公益社団法人に移行するとともに設立20年の節目を迎えました。この間、関係行政機関のご指導や企業関係者のご支援、さらに市民のご理解とご協力をいただき今日に至っていることに感謝申し上げます。

20年の節目に当たり編集委員9名で歴史を紐解きながら、限られた紙面の中で主な事柄を選別し記念誌として掲載いたしました。またこの編集にあたりまして、久保田市長様をはじめとするご祝辞や会員の皆さま方から寄稿いただき発刊出来ましたことに厚くお礼申しあげます。

設立20周年記念誌 飛翔

平成26年5月26日発行

編集・発行 公益社団法人浜田市シルバー人材センター

〒697-0027 島根県浜田市殿町83番地122

☎(0855)23-4680 ☎(0855)23-6086

印 刷 柏村印刷株式会社